

## 全校朝礼

- ・ 皆さん、おはようございます。先週の金曜日には、『大阪880万人訓練』を行いました。その中で今回のポスターに書かれているメッセージについても紹介しました。「助かる人になろう。そして助けられる人になろう。」です。
- ・ 関東大震災から今年で100年であることから、様々なイベントやニュース番組などで報道が多くされていました。皆さんも見られたでしょうか。
- ・ 関東大震災では、火災で亡くなった方が多くいたと思っていましたが、100年前の映像を見ると地震直後はそれほど多くの火災は発生しておらず、住民が避難を急ぐ姿もあまり見られない状況がありました。
- ・ ところが、当時、風が強く、その後、火災がみるみる広がり、被害が拡大していったようです。ただ、その大混乱の中でいかげんな情報(デマ)が流れました。
- ・ 「在日の朝鮮人が火をつけた。」「池に毒を入れた。」といった情報です。新聞でも取り上げられ、警察も取り締まるといったこととなり、結果として、多くの在日朝鮮人(朝鮮人に間違われた中国人を含む)が殺害されるという悲劇が起こりました。
- ・ 情報社会の中で、例えば、自然災害に関して言えば、地震や台風の情報が早く入ることは、とても有難く、便利なことでもあり、いのちを守るためには必要不可欠なものであることは間違いありません。
- ・ しかしながら、現在は、情報は誰でも(中学生の皆さんもSNSを通じて)発信できるので、いかげんな情報(デマ)が流れたことで多くの人(朝鮮人)のいのちを奪った関東大震災の教訓は、皆さんにも知っておいてほしいと思っています。
- ・ 「助けられる人になろう。」は、自然災害に限ってことではなく、学校生活・家庭生活を送る中でも大切なことであると考えています。